



第3回 新庁舎・駅周辺公共施設 再編ワークショップ

令和3年11月3日

開 会

■ 本日のタイムスケジュール

- 事前配布資料の確認など 概ね10分
- 前回討議のおさらいと全体図（案）の修正 概ね15分
- 本日の意見交換について 概ね20分
- 班別意見交換 概ね50分
- 意見の発表 概ね10分
- 今後のスケジュール 概ね5分

事前配布資料の確認

前回討議のおさらい

全体図（案）の修正

■ 事前配布資料の確認

New town hall & public facility reorganization

第3回 ワークショップ開催にあたり 補足資料

(事前配布)



©東京ハイジ/二宮町

■ 事前配布資料の確認

第2回ワークショップでのご意見を踏まえて、
次の4点を補足しました

- ① 令和元年度の基本構想決定から昨年度のワークショップ、今年度への動きについて
- ② 平成30年度からこれまで町民の方々からいただいたご意見
- ③ 総合計画や都市マスタープランとの関連
- ④ 公共施設再配置計画の改訂と、今回の計画の位置づけ

- 今年度のワークショップで確認すること

ラディアン周辺、駅周辺の
方向性や役割

【前回】ご意見 【本日】確認



本年度策定予定の
「**新庁舎・駅周辺公共施設再編計画（案）**」へ
反映します

■ 「新庁舎・駅周辺公共施設再編計画」で決めること

対象となる12施設の再配置・集約案



新庁舎の基本計画 決めることは「考え方」

場所、面積、
機能や性能、
スケジュール
などの考え

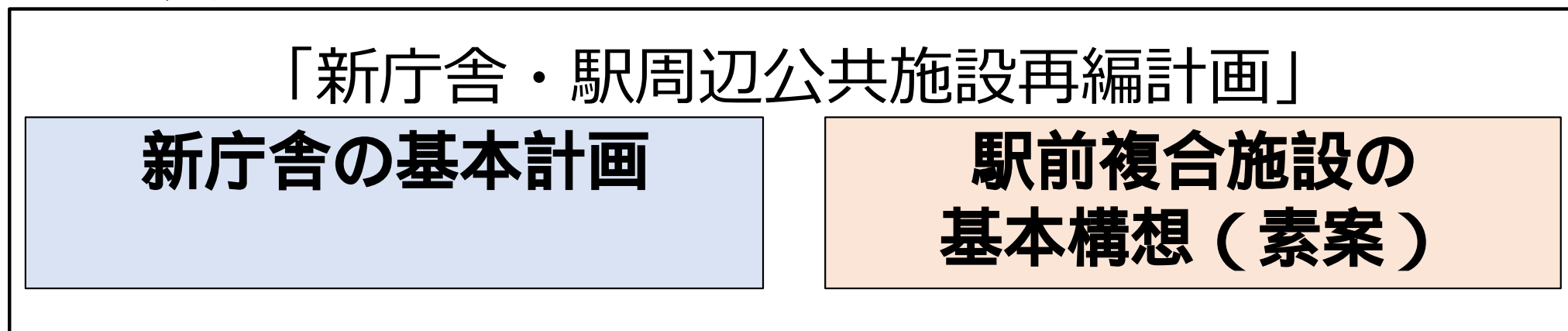
+

浸水対策、維
持管理費、コ
ストの適正化
などの考え

駅前複合施設の 基本構想（素案）

今回、様々なご意見を
いただいたので
引き続き検討して
いきます

■ 「新庁舎・駅周辺公共施設再編計画」で決めること



↓
パブリックコメントの実施

↓
計画の策定（令和3年度）

↓
新庁舎の基本設計

↓
公共施設再配置・町有地有効活用実施計画と整合（引き続き検討）

■ 拠点の方向性や役割に関する主なご意見

(1)ラディアン周辺

「町民の日常的な居場所として相応しいエリア」

「新庁舎の建設による地域全体の安心・安全の向上」

考え方は概ね良いのではないか。

「教育」「文化」「福祉」の充実が必要。

「子ども」「教育」「文化」などの新たな視点は
「二宮らしさ」に含まれるのでは。

「子ども」への対応は必要だが、特に中高生への
対応策の充実を。

■ 拠点の方向性や役割に関する主なご意見

(2) 駅周辺

「生活が便利になるサービスの提供」

「来訪者や観光客への情報提供」

「町民の様々な活動を支える機能導入」

来訪者や観光客への情報提供を位置づけるよりも、
町民の暮らしに軸足を置くべきではないか。
吾妻山を訪れる人々が駅前でたまれる場所が必要。

■ 全体図（案）の修正点（ラディアン周辺）

【拠点の役割】

- 二宮らしい居心地の良いエリア
- 地域全体の安心や安全の向上
- **子どもや子育て世代、高齢者のためのサービス提供の充実**

新庁舎建設を契機に、特に子どもや子育て、高齢者向けのサービスを提供できるエリアとするとともに、花の丘公園も含めた公共空間に二宮らしい居心地の良い憩いの場を創出していきます。

追記しました！



■ 全体図（案）の修正点（ラディアン周辺）

集約する機能

役場機能と一体となることで、利便性やサービス効率が向上する保健センターを集約します。窓口サービスの少ない機能については、集約した場合の効果と必要性を踏まえて継続検討とします。その際に、これらの機能を集約することで新庁舎の規模拡大につながらないことに留意します。

追記しました！



■ 新庁舎について

新庁舎建設の考え方

- 庁舎の規模は二宮町に相応しい適切な規模とし、過大な施設としない
- 建設費は将来世代の負担にならないよう、浸水対策や維持管理も含めて適切な建設コストとする

基本計画に位置づけ

基本設計に反映

追記
しました！



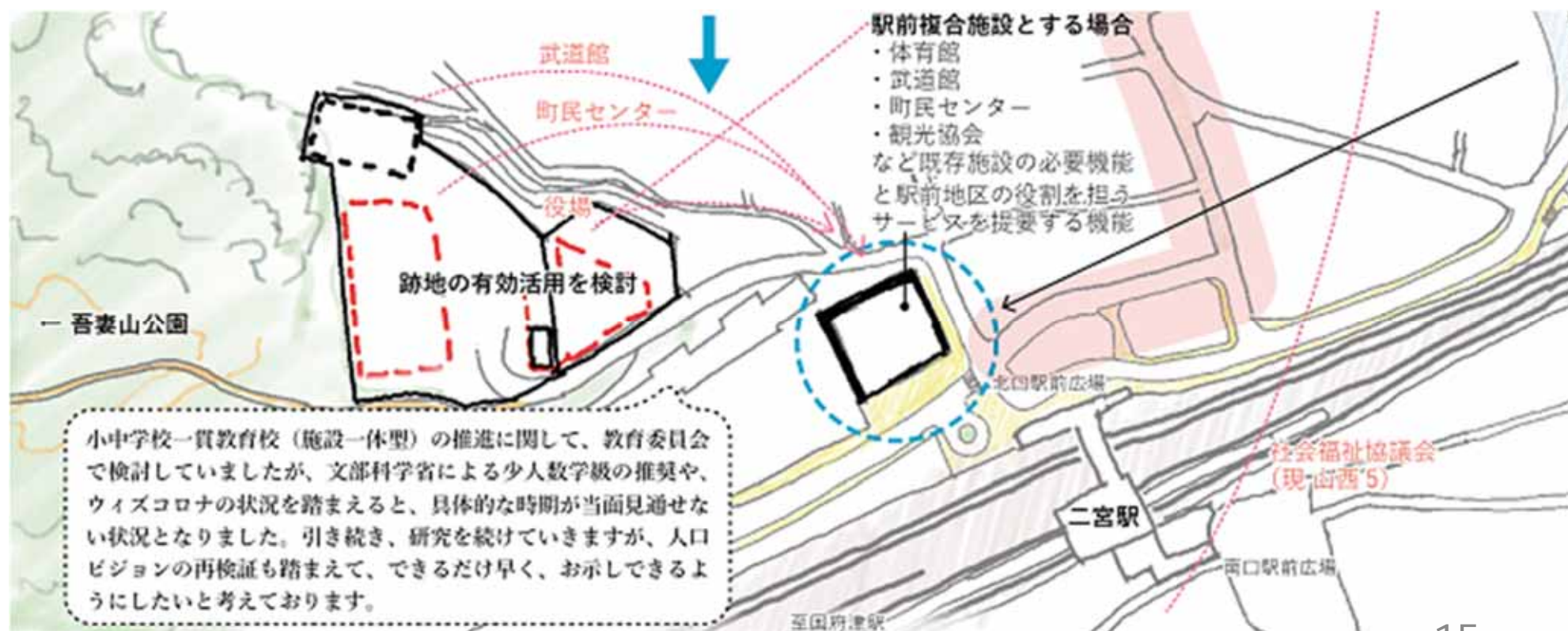
■ 全体図（案）の修正点（駅周辺）

【拠点の役割】

- 生活が便利になるサービスの提供
- 町民の様々な活動を支える機能導入
- **町民も来訪者も憩える駅前交流空間の創出**

「来訪者や観光客への情報提供」から町民サービスに軸足を置いた来訪者、観光客への対応とするため、「**町民も来訪者も憩える駅前交流空間の創出**」に変更しました

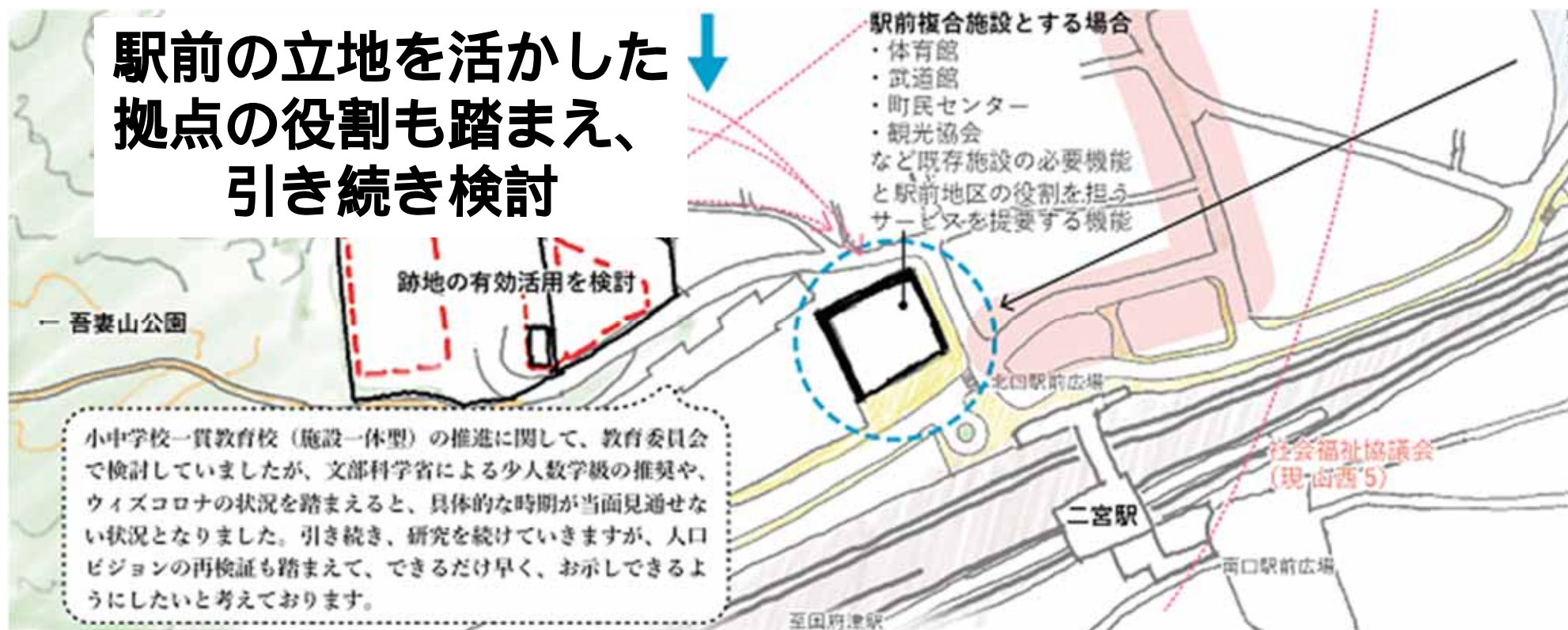
追記しました！



■ 駅前複合施設について

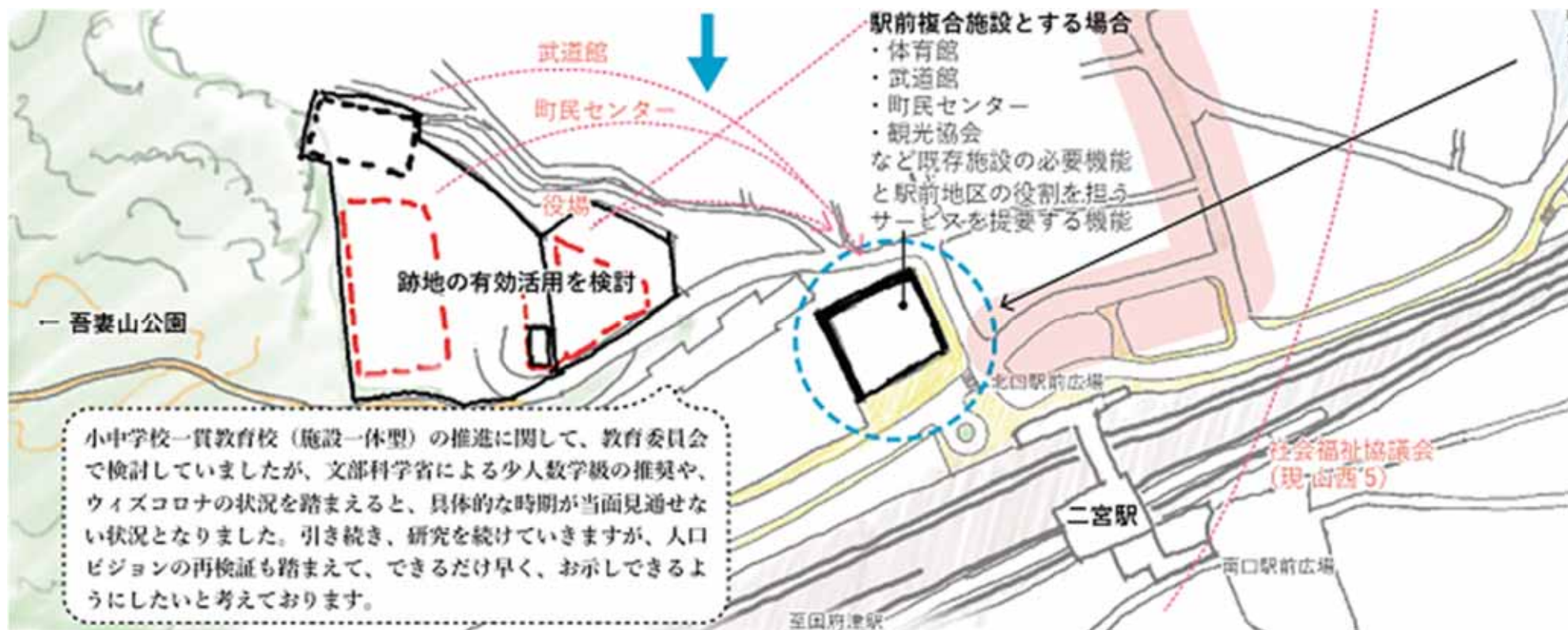


あわせて検討



■ 現庁舎・町民センターの跡地利用

庁舎移転などが完了して利用が可能となるタイミングを見計らいながら、検討を継続



修正した (仮称) 新庁舎・駅周辺 公共施設再編計画 全体図 (案)



ラディアン周辺・駅周辺まちづくりのイメージ

～つどい、つながる私たちのまち「二宮」～

駅周辺地区

- 生活が便利になるサービスの提供
- 町民の様々な活動を支える機能導入
- 町民も来訪者も憩える駅前交流空間の創出

駅周辺地区とラディアン周辺地区を結ぶ「はな通り」
・商店街の活性化と歩きやすい歩行者優先の交通環境の創出
・駅周辺地区、ラディアン周辺地区の回遊性の向上

ラディアン周辺地区

- 二宮らしい居心地の良いエリア
- 子どもや子育て、高齢者のためのサービス提供の充実
- 地域全体の安心や安全の向上

ホテル跡地
・様々な町民活動を支える施設の導入

新庁舎
・住民が集いやすい開かれた施設
・公園に隣接する立地を活かし、立ち寄りやすい親密感のある設え

町民の日常的な居場所
・花の丘公園と一体的な町民の憩いの場の創出
・キッチンカーや朝市などイベント展開できる賑わい空間の創出
・新庁舎とともに災害時の避難施設や災害後の活動拠点

現庁舎跡地の有効活用の検討

駅前としての役割を担う施設
駅利用者のほか、地域の様々な人が交わる賑わい・憩いの空間

本日の意見交換について

■ 意見交換のテーマ

「ラディアン周辺を、
『町民の日常的な居場所として相応しいエリア』
にするには？」

■ 意見交換のテーマ

「ラディアン周辺を、
『町民の日常的な居場所として相応しいエリア』
にするには？」

- どんな過ごし方をしたいか
- どんな場所になってほしいか
- どんな利活用ができそうか

ラディアン周辺の 利活用イメージ例

1. ラディアン周辺地区の位置づけ

ラディアン周辺は 二宮らしい居心地の良いエリア

ラディアン花の丘公園や果樹公園をはじめとした**豊かな自然環境**や、**図書館**や**生涯学習センター**がすでに立地しており、このような1日を町内で過ごす**住民の日常の居場所**となる生活拠点に相応しいエリアです。

1. ラディアン周辺地区の位置づけ



1. ラディアン周辺地区の位置づけ

ラディアン周辺は 町民がアクセスしやすい交通環境

町の都市連携軸であり第一次緊急輸送道路にも指定されている県道秦野二宮線に接しているため、他地域からのクルマによるアクセスが便利です。

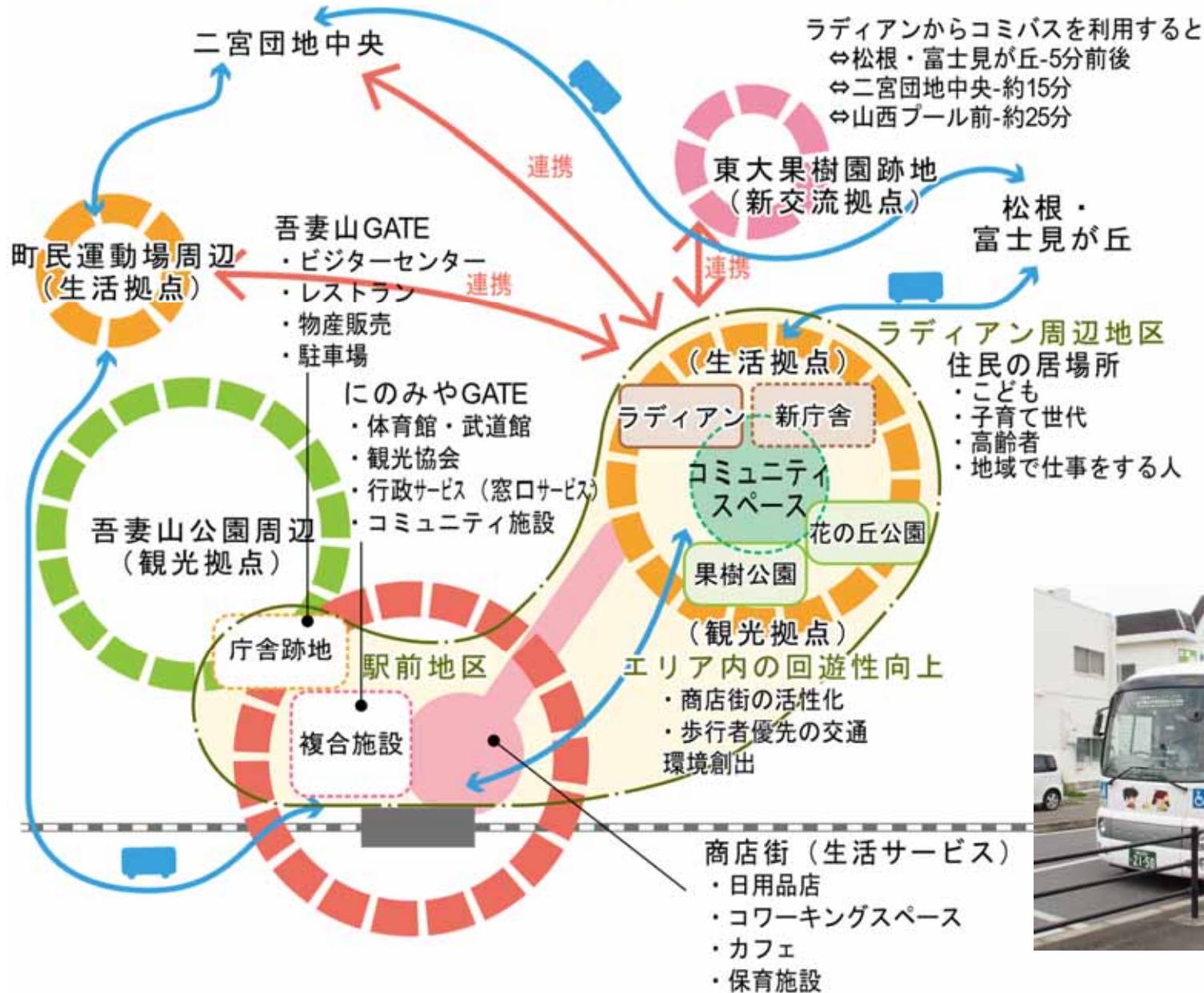
1. ラディアン周辺地区の位置づけ

ラディアン周辺は 町民がアクセスしやすい交通環境

にの **バス**を利用すると、松根・富士見が丘、東大果樹園跡地の新交流拠点、再編プロジェクトが進められている二宮団地中央、健康増進・レクリエーション活動を支える山西生活拠点等と繋がっており、クルマを運転しなくても来訪しやすく、**他地域との連携・回遊も可能**です。

1. ラディアン周辺地区の位置づけ

周辺地域との交流・回遊・連携



都市計画
 マスター
 プランの
 各拠点と
 連携



1. ラディアン周辺地区の位置づけ

後期基本計画の重点方針

将来像	3つの理念	まちづくりの方向性	重点的方針
人と暮らし、文化を育む 自然が豊かな町	まちづくりの力	生活の質の向上と定住人口の確保	○恵まれた自然環境の中での切れ目のない子育て支援
	地域の力		○学校と地域の連携による子どもたちの生きる力の育成
			○住み慣れた地域で誰もが安心して暮らし続けられる環境づくり
			○人口減少社会でも活力あるコミュニティの形成
	自治体経営の力		○「にのみや Life」の提案と発信による町の魅力の再発見
		環境と風景が息づくまちづくり	○二宮らしい産業の振興と雇用機会の創出
			○自然を身近に感じられる環境にやさしいまちづくりの推進
			○地域資源の保全と活用による新たな町の魅力の向上
		交通環境と防災対策の向上	○都市基盤の強化と町民の交通環境の向上
			○自然災害に対する防災・減災対策の充実
			○新庁舎整備による安全・安心な町の拠点づくり
	戦略的行政運営	○効率的な行財政運営の推進	
○町民とともにある自治体運営の推進と職員能力の向上			

1. ラディアン周辺地区の位置づけ

期待される機能

第五次後期基本計画の重点的方針		ラディアン周辺地区に期待される機能
定住人口の確保 生活の質の向上と	○恵まれた自然環境の中での切れ目のない子育て支援	○気軽な健康づくり講習・子育て支援講習
	○学校と地域の連携による子どもたちの生きる力の育成	○大人も子供もともにくつろげる居場所づくり
	○住み慣れた地域で誰もが安心して暮らし続けられる環境づくり	○気軽な学習スペース
	○人口減少社会でも活力あるコミュニティの形成	○地域活動の会合スペース
	○「にのみや Life」の提案と発信による町の魅力の再発見	○地域イベント空間
息づくまちづくり 環境と風景が	○二宮らしい産業の振興と雇用機会の創出	○気軽に立ち寄れるフリースペース(時間消費と交流機能)
	○自然を身近に感じられる環境にやさしいまちづくりの推進	○在宅ワーク支援
	○地域資源の保全と活用による新たな町の魅力の向上	○多様な業種交流(多目的スペース)
		○創業支援(シェアオフィス/ショップ/コワーキングスペース)
		○自然を身近に感じられる居場所づくり
		○果樹公園を活用した新たな物産等の開発
		○地域食材を活用した健康食の発信

1. ラディアン周辺地区の位置づけ

期待される機能

第五次後期基本計画の重点的方針		ラディアン周辺地区に期待される機能
交通環境と防 災対策の向上	○都市基盤の強化と町民の交通環境の向上	
	○自然災害に対する防災・減災対策の充実	○災害時の多様な活用ができる広場
	○新庁舎整備による安全・安心な町の拠点づくり	
戦略的行政運営	○効率的な行財政運営の推進	○保健センターと融合 ○ラディアンと連携 ○庁舎会議室一般開放
	○町民とともにある自治体運営の推進と職員能力の向上	

2. ラディアン周辺地区整備の考え方

人が集い、つながる、
「まちの庭」のご提案



3. 「まちの庭」のご提案

人が集い、つながる、 「まちの庭」

「にのみやLife」を創造し発信する

- 「まちの庭」として町民が気軽に集い
- 多様な活動により新しいものを生み出し
- 町民のSNS等を通じて「にのみやLife」
として発信されていく
場と考えます

多様なイベントに活用できる 庁舎前芝生広場とプロムナード



富岡市役所、市役所前に広場整備、イベント用テントや据え付け金具も設置 34

多様なイベントに活用できる 庁舎前芝生広場とプロムナード



音楽・ダンス(戸塚)

多様なイベントに活用できる 庁舎前芝生広場とプロムナード



キッチンカー（隅田公園 + ミズマチ）

多様なイベントに活用できる 庁舎前芝生広場とプロムナード



フリーマーケット
(十條遊園地)



マルシェ

家族でくつろげる庁舎前芝生広場



**災害時は防災活動拠点に
IKE-SUNPARK**

家族でくつろげる庁舎前芝生広場

隅田公園 + ミズマチ
災害時は広域避難場所



庁舎前芝生広場：災害時は防災活動拠点に



芝生広場は、ふわふわ広場・みどりの丘とつながります



広場とつながる 市民活動の場に活用できる庁舎



庁舎のロビー、多目的室を
休日等は市民に開放



広場とつながる 市民活動の場に活用できる庁舎

学生たちが気軽に学習できる
スペース



北上市さくらホール

広場とつながる地域の物産を 活かした、コミュニティカフェ



地域の物産を活かす
例えば：地中海食 = 健康食



足利ココファーム

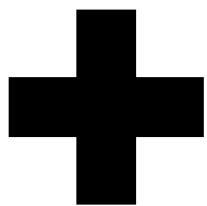
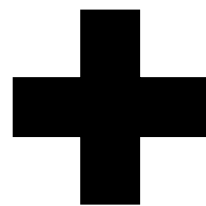
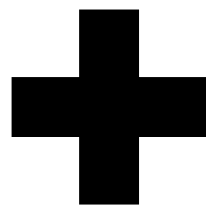
平塚まちなかベース 「きちきち」のご案内



イベント スペース

カフェ

子育て支援機能の 充実



子育て支援機能の充実



窓口 + 保健センター + 子育てサロン + 図書館
ひと・ほんの庭 にこっと - 磐田市

「まちの庭」へのアプローチ ラディアンモール



町民センター機能 の一部 + 社協

女川フューチャーセンター
Camass
(将来の用途転用にも対応)



班別意見交換

意見の発表

開会にあたり